

医療

湖南圏域における病床機能と2040年に向けた医療介護の需要

介護

現状

R7年1月
(2025年)

高度急性期

急性期

回復期

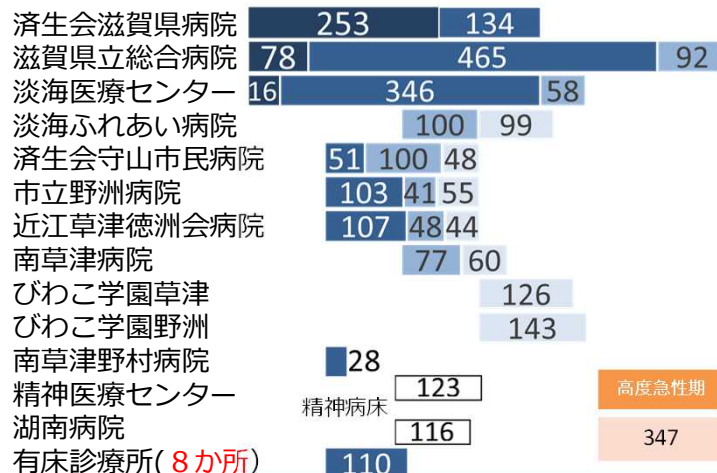
慢性期
療養病床

外来受診

在宅サービス

介護施設

資料3-1



病床の機能分化・
連携に伴い生じる
新たな需要

訪問診療の需要推計

R4

県

湖南圏域

約7251人

約1225人

高齢化の影響
による自然増

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	圏域計(床)
347	1,343	516	575	2,781

将来

R11
(2029年)

高度急性期

急性期

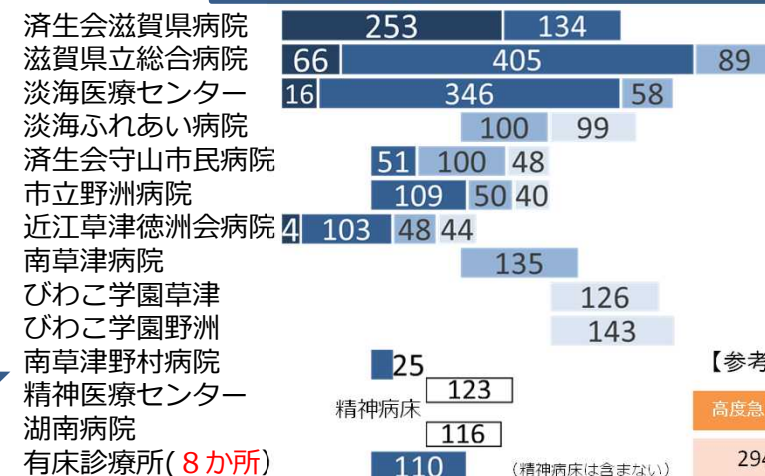
回復期

慢性期
療養病床

外来受診

在宅サービス

介護施設



R11

県

R4比率
(県)

湖南圏域

R4比率
(湖南圏域)

約8740人

1.21倍

約1553人

1.27倍

【参考】2025年病床数推計（現地域医療構想）

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計(床)
294	999	892	521	2,706

R32(2050年)
頃まで大幅な増加

新たな地域医療構想
(R9)

地域医療構想

第8次(R6)

第9期(R6)

第10期(R9)

第11期(R12)